Asset Management One

運 用 報 告 書（全体版）

第８期<決算日2021年９月15日>

フロンティア・ワールド・インカム・ファンド（年1回決算型）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2013年９月30日から2028年９月15日まで。	
運用方針	投資信託証券を主要投資対象として、長期的に安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	フロンティア・ワールド・インカム・ファンド（年１回決算型）	投資信託証券。
	フランクリン・テンプルトン・フロンティア・エマージング・マーケッツ・デット・ファンド	上場または非上場の新興諸国のソブリン債または準ソブリン債。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債。
運用方法	以下の投資信託証券を通じて、主として新興国の政府または政府機関等が発行する債券に実質的に投資を行い、長期的に安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。 ケイマン諸島籍外国投資信託 フランクリン・テンプルトン・フロンティア・エマージング・マーケッツ・デット・ファンドの円建受益証券 内国証券投資信託（親投資信託） マネー・マーケット・マザーファンドの受益証券	
組入制限	フロンティア・ワールド・インカム・ファンド（年１回決算型）	投資信託証券および短期金融商品（短期運用の有価証券を含みます。）以外には投資を行いません。投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
	マネー・マーケット・マザーファンド	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、基準価額水準や市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合などには、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

<運用報告書に関するお問い合わせ先>
コールセンター：0120-104-694
受付時間：営業日の午前９時から午後５時まで
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「フロンティア・ワールド・インカム・ファンド（年１回決算型）」は、2021年９月15日に第８期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne株式会社
東京都千代田区丸の内1-8-2
http://www.am-one.co.jp/

フロンティア・ワールド・インカム・ファンド（年１回決算型）

■最近５期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		投資信託証券組入比率	純資産総額
		税込み分配金	期中騰落率		期中騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
4期（2017年９月15日）	12,860	0	19.4	21,546.14	14.9	97.4	432
5期（2018年９月18日）	12,814	0	△0.4	20,991.03	△2.6	96.0	883
6期（2019年９月17日）	13,470	0	5.1	22,847.01	8.8	96.6	800
7期（2020年９月15日）	13,411	0	△0.4	23,123.17	1.2	96.2	748
8期（2021年９月15日）	14,783	0	10.2	25,065.02	8.4	96.7	586

（注１）「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。
（注２）参考指数は、ＪＰモルガン エマージング マーケッツ ボンド インデックス グローバル ダイバーシファイド（円換算）です（以下同じ）。
（注３）同指数は、ＪＰモルガン エマージング マーケッツ ボンド インデックス グローバル ダイバーシファイドの米ドル建指数をアセットマネジメントOneが円換算して指数化したものです（以下同じ）。
（注４）JPMorganは、「JPMorgan EMBI Global Diversified（ＪＰモルガン エマージング マーケッツ ボンド インデックス グローバル ダイバーシファイド）」が参照される可能性のある、または販売奨励の目的でJPMorgan EMBI Global Diversifiedが使用される可能性のあるいかなる商品についても、出資、保証、または奨励するものではありません。JPモルガンは、証券投資全般もしくは本商品そのものへの投資の適否、またはJPMorgan EMBI Global Diversifiedが債券市場一般のパフォーマンスに連動する能力に関して、何ら明示または黙示に、表明または保証するものではありません。JPMorganは、JPMorgan Chase & Coならびに全世界の同社の子会社および関連会社のマーケティングネームです（以下同じ）。
Copyright 2006 JPMorgan Chase & Co. All rights reserved.
（注５）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

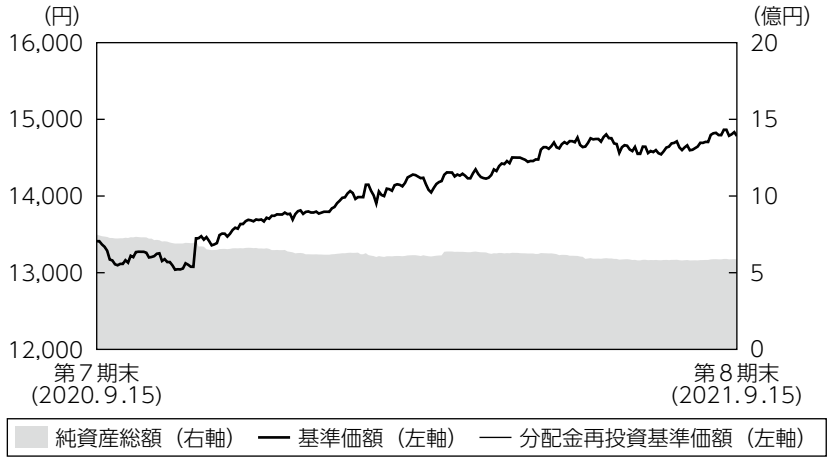
■当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		参考指数		投資信託証券組入比率
		騰落率		騰落率	
（期首）	円	%		%	%
2020年９月15日	13,411	－	23,123.17	－	96.2
９月末	13,115	△2.2	22,593.61	△2.3	97.1
10月末	13,045	△2.7	22,430.03	△3.0	98.1
11月末	13,471	0.4	23,134.52	0.0	97.1
12月末	13,784	2.8	23,401.94	1.2	97.3
2021年１月末	13,857	3.3	23,348.30	1.0	97.8
２月末	14,013	4.5	23,257.64	0.6	98.2
３月末	14,195	5.8	23,773.64	2.8	96.9
４月末	14,326	6.8	24,021.44	3.9	98.8
５月末	14,637	9.1	24,547.81	6.2	98.5
６月末	14,709	9.7	24,829.79	7.4	97.5
７月末	14,573	8.7	24,734.06	7.0	96.7
８月末	14,705	9.6	25,005.52	8.1	98.2
（期末）					
2021年９月15日	14,783	10.2	25,065.02	8.4	96.7

（注１）騰落率は期首比です。
（注２）「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

■当期の運用経過（2020年９月16日から2021年９月15日まで）

基準価額等の推移



第８期首：　13,411円
第８期末：　14,783円
（既払分配金0円）
騰　落　率：　　10.2%
（分配金再投資ベース）

（注１）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注２）分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
（注３）分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
（注４）当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

フランクリン・テンプルトン・フロンティア・エマージング・マーケッツ・デット・ファンドの円建受益証券（以下、ボンド・ファンド）等を通じて、主として新興国の政府または政府機関などが発行する債券に実質的に投資した結果、エマージング債券市場が堅調に推移したほか、為替市場が円安となったことから基準価額は上昇しました。

投資環境

●エマージング債券市場

当作成期初のエマージング債券市場は、新型コロナウイルスの感染のワクチン開発に対する期待や米国バイデン新大統領誕生などを受けて堅調な動きとなりましたが、2021年３月にかけて、世界的な景気回復期待などを背景としたインフレ懸念を受けて下落に転じました。その後、先進国の金利上昇に一服感が出たことなどから堅調な動きに転じ、ＦＲＢ（米連邦準備制度理事会）の利上げを急がない姿勢などを受けて上昇傾向で期末を迎えました。

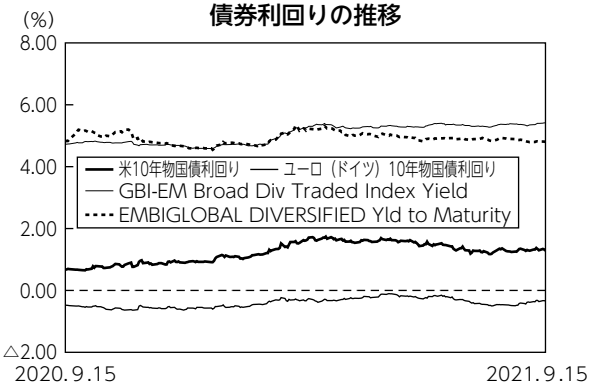
●為替市場

当期初は新型コロナウイルスの景気への影響が意識され、円高米ドル安となりました。2021年以降は、新型コロナウイルスのワクチン普及を背景に経済活動の正常化期待から米国金利が上昇したことで円安米ドル高に転じ、期末を迎えました。エマージング通貨は景気の回復期待のほか、各国の利上げを経て対円で上昇し、期末を迎えました。

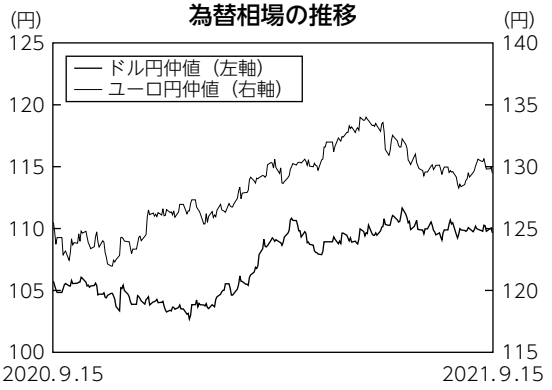
●国内短期金融市場

国内短期金融市場では、３ヵ月国庫短期証券利回りは日銀の金融緩和政策の影響からマイナス圏で推移しました。日銀が大規模な金融緩和政策を続けており、国債利回りに低下圧力がかかっていることが要因となりました。

債券利回りの推移



為替相場の推移

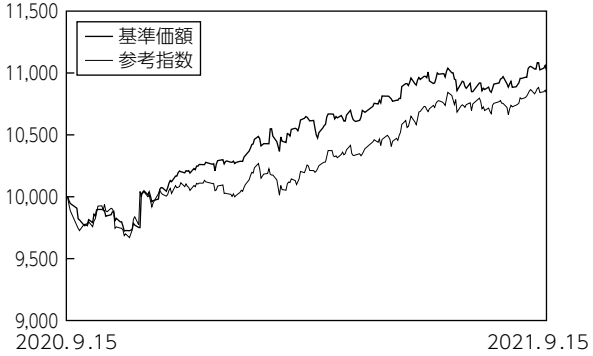


ポートフォリオについて

●当ファンド

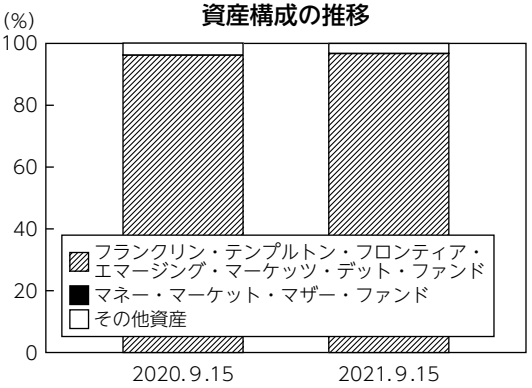
ボンド・ファンドへの投資配分については、資金動向や市場動向等を勘案して、作成期間を通して高位としました。また、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も継続しました。

基準価額と市況の推移



※第７期末を10,000とした指数で表示しております。

資産構成の推移

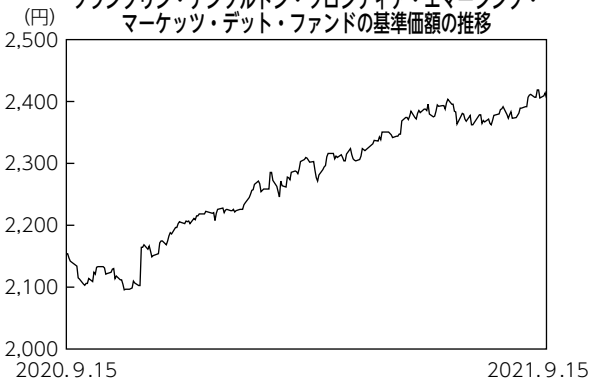


※比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

●ボンド・ファンド

新興国の政府または政府機関等が発行する債券を高位とし、長期的に安定した収益の確保を目的した運用を行いました。新興国の経済状況、金融政策見通しや債券市況の動向を分析してポートフォリオの構築に努めました。期末時点におけるボンド・ファンドの平均最終利回り6.8％程度、平均直接利回り7.3％程度、デュレーション4.8年程度、通貨配分は、米ドルを中心とした先進国通貨建て債券が52％程度、エマージング通貨建て債券を46％程度としました。

フランクリン・テンプルトン・フロンティア・エマージング・マーケッツ・デット・ファンドの基準価額の推移



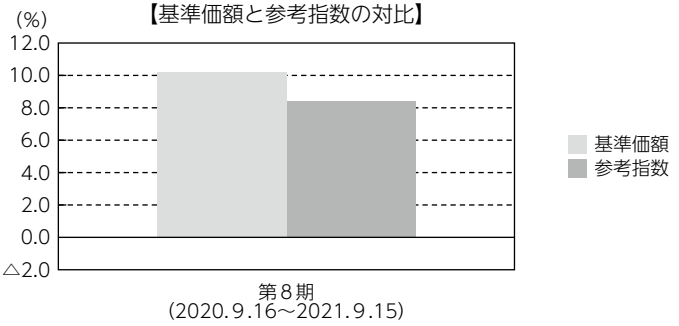
※基準価額は、当作成期間における分配金を再投資したものとみなして計算しています。

●マネー・マーケット・マザーファンド

残存期間の短い地方債などで運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



（注）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

収益分配金につきましてはファンドの商品性等を勘案し、無分配とさせていただきました。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（１万口当たり）

項目	当期 2020年９月16日 ～2021年９月15日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－％
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	18,396円

（注１）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
（注２）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第３位を四捨五入しています。
（注３）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。
（注４）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

今後の運用方針

●当ファンド

フロンティア・ワールド・インカム・ファンド（年１回決算型）では、資金動向や市場動向等に留意し、引き続きボンド・ファンドへの投資配分を高位に維持して、新興国の政府または政府機関等が発行する債券に実質的に投資することにより、長期的に安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指す方針です。また国内の短期金融市場動向に加え、資金繰りの状況等を勘案して、マネー・マーケット・マザーファンドの組み入れを適宜行う方針です。

●ボンド・ファンド

エマージング債券市場は、比較的高い利回りが享受できることなどを背景に中長期的には底堅い動きを想定しています。また、徐々に新型コロナウイルスの感染状況、政治状況、債務状況など国ごとに状況に差が出始めており、個別国の状況にも注視が必要です。特に南米では選挙が予定されている国もあり、注視が必要です。

こうした見通しの下、各国固有の状況等を考慮しながら積極的に投資機会を模索し、ポートフォリオを構築していく方針です。

●マネー・マーケット・マザーファンド

日銀は新型コロナウイルスによる景気下振れリスクに対処するため、緩和的な金融政策を継続していくと予想しています。そのため、今後も公社債などへの投資を通じて、安定的な運用を目指します。

■１万口当たりの費用明細

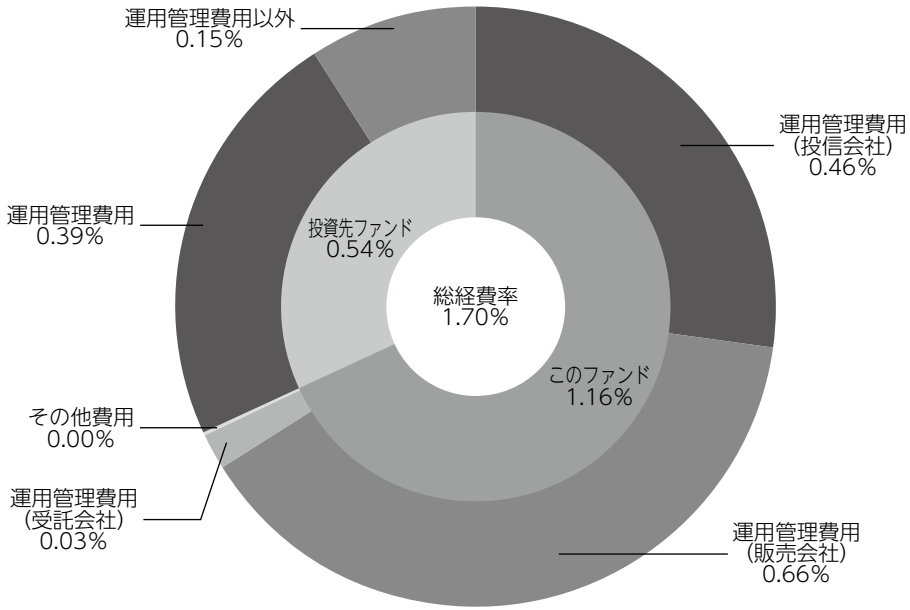
項目	第８期 (2020年９月16日～2021年９月15日)		項目の概要
	金額	比率	
(ａ) 信託報酬	163円	1.155%	(ａ) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は14,082円です。
(投信会社)	(65)	(0.462)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(93)	(0.660)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(5)	(0.033)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(ｂ) その他費用	0	0.003	(ｂ) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	163	1.158	

(注１) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
(注２) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注３) 比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
(注４) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

（参考情報）

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.70%です。



総経費率（①＋②＋③）	1.70%
①このファンドの費用の比率	1.16%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.39%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.15%

（注1）①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注3）各比率は、年率換算した値です。
（注4）投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
（注5）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
（注6）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注7）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2020年９月16日から2021年９月15日まで）

投資信託受益証券

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	フランクリン・テンプルトン・フロンティア・エマージング・マーケッツ・デット・ファンド	18.7	38,754	72.4	152,141

（注）金額は受渡代金です。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2020年９月16日から2021年９月15日まで）

期中の親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

■利害関係人との取引状況等（2020年９月16日から2021年９月15日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)	当期末		
	口数	口数	評価額	比率
	千口	千口	千円	%
フランクリン・テンプルトン・フロンティア・エマージング・マーケッツ・デット・ファンド	333.9	280.2	567,405	96.7
合計	333.9	280.2	567,405	96.7

（注）比率欄は純資産総額に対する比率です。

(2) 親投資信託残高

	期首（前期末）	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
マネー・マーケット・マザーファンド	490	490	499

■投資信託財産の構成

2021年９月15日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	567,405	96.1
マネー・マーケット・マザーファンド	499	0.1
コール・ローン等、その他	22,529	3.8
投資信託財産総額	590,433	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てであります。%は、小数点第２位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年９月15日)現在

項目	当期末
(A) 資産	**590,433,704円**
コール・ローン等	22,529,371
投資信託受益証券(評価額)	567,405,000
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	499,333
(B) 負債	**3,537,748**
未払信託報酬	3,528,872
その他未払費用	8,876
(C) 純資産総額(A－B)	**586,895,956**
元本	397,000,010
次期繰越損益金	189,895,946
(D) 受益権総口数	**397,000,010口**
１万口当たり基準価額(C／D)	**14,783円**

(注) 期首における元本額は557,735,813円、当期中における追加設定元本額は42,701,049円、同解約元本額は203,436,852円です。

■損益の状況

当期　自 2020年９月16日　至 2021年９月15日

項目	当期
(A) 配当等収益	**90,638,941円**
受取配当金	90,643,358
支払利息	△4,417
(B) 有価証券売買損益	**△31,456,602**
売買益	5,589,635
売買損	△37,046,237
(C) 信託報酬等	**△7,333,888**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**51,848,451**
(E) 前期繰越損益金	**12,935,722**
(F) 追加信託差損益金	**125,111,773**
(配当等相当額)	(383,835,366)
(売買損益相当額)	(△258,723,593)
(G) 合計(D＋E＋F)	**189,895,946**
次期繰越損益金(G)	**189,895,946**
追加信託差損益金	125,111,773
(配当等相当額)	(383,835,368)
(売買損益相当額)	(△258,723,595)
分配準備積立金	346,491,925
繰越損益金	△281,707,752

(注１) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注２) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注３) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注４) 分配金の計算過程

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	83,307,273円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	383,835,368
(d) 分配準備積立金	263,184,652
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	730,327,293
(f) １万口当たり当期分配対象額	18,396.15
(g) 分配金	0
(h) １万口当たり分配金	0

■分配金のお知らせ

収益分配金につきましてはファンドの商品性等を勘案し、無分配とさせていただきました。

フランクリン・テンプルトン・フロンティア・エマージング・マーケッツ・デット・ファンド

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

形態	ケイマン諸島籍外国投資信託／円建受益証券
運用方針	ファンドは、高いインカム利回りと長期的な元本の成長を目的として、上場または非上場の新興諸国のソブリン債または準ソブリン債に主として投資を行います。
主な投資制限	・単一国の証券への投資は、純資産総額の20%を超えないものとします。 ・単一発行体の証券への投資は、純資産総額の10%を超えないものとします。ただし、現地通貨建ての国債、政府保証債は除きます。 ・クレジットリンク債への投資は、純資産総額の20%を超えないものとします。 ・発行体格付けにおいて、ムーディーズ・インベスターズ・サービスまたはＳ＆Ｐグローバル・レーティングのソブリン信用格付けがＣａａ１またはＣＣＣ＋以下の証券または無格付けの証券への投資は、純資産総額の10%を超えないものとします。 ・ファンドにおける証券の平均信用格付けは、ムーディーズ・インベスターズ・サービスまたはＳ＆Ｐグローバル・レーティングの格付けにおいてＢ１またはＢ＋以上とします。 ・ファンドにおける証券の平均デュレーションは、８年以下とします。
信託期間	150年（2006年３月８日設定）
決算日	毎年５月31日
信託報酬等	運用報酬：純資産総額に対し0.40% その他報酬※：純資産総額に対し0.15%（上限） ※その他報酬には、受託会社報酬、管理事務代行会社報酬、保管受託銀行報酬、監査報酬、法的費用が含まれます。
関係法人	受託会社兼管理事務代行会社：ＢＮＹ メロン ファンド マネジメント（ケイマン）リミテッド 副管理事務代行会社：ザ バンク オブ ニューヨーク メロン シンガポール支店 保管受託銀行：ザ バンク オブ ニューヨーク メロン 管理会社：フランクリン テンプルトン インターナショナル サービシーズ エス エー アール エル 投資顧問会社：フランクリン テンプルトン インベストメント マネジメント リミテッド

「フランクリン・テンプルトン・フロンティア・エマージング・マーケッツ・デット・ファンド」は、同ファンドの国籍において一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠した財務諸表が作成され、現地監査人による監査を受けております。

なお、以下は入手しうる直近の現地監査済み財務諸表の原文の一部を委託会社が和訳したものでありますが、あくまで参考和訳であり正確性を保証するものではありません。

(1) 損益計算書等

1．包括利益計算書

2021年5月31日に終了した会計年度

	2021年 (日本円)
収益	
受取利息	589,143
その他の収益	2,196,591
為替差損益純額	6,290,426
損益を通じて公正価値で測定する金融資産に係る公正価値の純変動額	3,763,846,367
純収益（損失）合計	3,772,922,527
費用	
運用報酬	86,062,566
受託会社報酬および管理事務代行会社報酬	22,561,842
保管受託銀行報酬	4,392,661
費用の払戻し	(1,175,263)
監査報酬	6,030,610
その他の営業費用	2,401,825
営業費用合計	120,274,241
税引前利益（損失）	3,652,648,286
源泉税	(20,882,769)
運用による受益証券保有者に帰属する純資産の増加（減少）額	3,631,765,517

2．財政状態計算書

2021年5月31日現在

	2021年 (日本円)
資産	
流動資産	
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産	18,753,592,218
ブローカーに対する債権	117,814,864
現金および現金同等物	1,259,624,258
その他の債権	1,175,263
資産合計	20,132,206,603
負債	
流動負債	
ブローカーに対する債務	117,069,215
未払費用	25,152,333
負債合計	142,221,548
受益証券保有者に帰属する純資産	19,989,985,055

(2) 投資ポートフォリオ（無監査）

2021年５月31日終了会計年度

	公正価値 2021年 (日本円)
債券	
アルゼンチン	
Provincia De Tierra Del Fuego Argentina 8.95% due 17/04/2027 REGS	324,696,635
Provincia Del Chubut Argentina 7.75% due 26/07/2026 REGS	119,052,823
アルゼンチン合計	443,749,458
アゼルバイジャン	
Southern Gas Corridor 6.875% due 24/03/2026 REGS	226,135,734
アゼルバイジャン合計	226,135,734
ベラルーシ	
Development Bank of the Republic of Belarus JSC 12.00% due 15/05/2022 REGS	270,989,742
Republic of Belarus International Bond 6.20% due 28/02/2030 REGS	242,199,755
Republic of Belarus Ministry of Finance 6.378% due 24/02/2031	227,784,666
ベラルーシ合計	740,974,163
ベナン	
Benin, Republik 4.875% due 19/01/2032	216,767,944
ベナン合計	216,767,944
ボスニア・ヘルツェゴビナ	
Bosnia and Herzegovina due 20/12/2021 REGS	137,290,090
ボスニア・ヘルツェゴビナ合計	137,290,090
ブラジル	
Rio Oil Finance Trust Series 2018-1 8.20% due 06/04/2028 REGS	416,445,758
ブラジル合計	416,445,758
カメルーン	
Republic of Cameroon International Bond 9.50% due 19/11/2025 REGS	428,139,883
カメルーン合計	428,139,883
コロンビア	
Bogota Distrito Capital 9.75% due 26/07/2028 REGS	447,483,246
Empresa De Telecomunicaciones De Bogota SA 7.00% due 17/01/2023 REGS	375,305,415
コロンビア合計	822,788,661
コスタリカ	
Costa Rica Government International Bond 7.158% due 12/03/2045	129,447,393
コスタリカ合計	129,447,393
ドミニカ共和国	
Dominican Republic 6.40% due 05/06/2049 REGS	84,614,071
Dominican Republic 8.90% due 15/02/2023 REGS	135,200,388
Dominican Republic International Bond 9.75% due 05/06/2026 REGS	413,745,120
ドミニカ共和国合計	633,559,579

	公正価値 2021年 (日本円)
エジプト	
Egypt Government International Bond 7.50% due 16/02/2061 REGS	139,981,457
Egypt Government International Bond 7.625% due 29/05/2032 REGS	65,287,221
Egypt Treasury Bills 0% due 03/08/2021 TBLM	85,525,478
Egypt Treasury Bills 0% due 17/08/2021 TBLM	231,460,798
Egypt Treasury Bills 0% due 31/08/2021 TBLM	214,041,385
エジプト合計	736,296,339
エルサルバドル	
Republic of El Salvador 7.65% due 15/06/2035 REGS	545,761,541
エルサルバドル合計	545,761,541
エチオピア	
Federal Democratic Republic of Ethiopia 6.625% due 11/12/2024 REGS	394,357,040
エチオピア合計	394,357,040
ガーナ	
Ghana Govt 18.25% due 25/07/2022	509,197,795
Saderea DAC 12.50% due 30/11/2026 REGS	97,058,452
ガーナ合計	606,256,247
ホンジュラス	
Honduras Government International Bond 5.625% due 24/06/2030	198,720,395
ホンジュラス合計	198,720,395
インドネシア	
Indonesia Republic of 3.375% due 15/04/2023 REGS	462,911,060
Indonesia, 4.35% due 08/01/2027	63,084,409
インドネシア合計	525,995,469
ジャマイカ	
Government of Jamaica 7.875% due 28/07/2045	236,241,591
ジャマイカ合計	236,241,591
ヨルダン	
Jordan Kingdom 6.125% due 29/01/2026 REGS	483,707,229
ヨルダン合計	483,707,229
カザフスタン	
Astana Finance JSC 0% due 22/12/2024 REGS	3,312,777
Kazakhstan Government International Bond 4.875% due 14/10/2044 REGS	108,907,524
Kazakhstan Government Bond-MEKKAM 5.00% due 15/05/2023	82,469,905
Kazakhstan Temir Zholy Finance Bv 6.95% due 10/07/2042 REGS	271,876,764
Kazakhstan Treasury bill-MEKKAM 0% due 20/01/2022	220,968,865
カザフスタン合計	687,535,835

	公正価値 2021年 (日本円)
ケニア	
Kenya Infrastructure Bond 11.00% due 15/09/2025	320,246,776
Kenya Infrastructure Bond 12.50% due 12/05/2025	227,840,744
ケニア合計	548,087,520
メキシコ	
Mexican Bonos 8.00% due 11/07/2047	1,229,538,462
Mexico Government International Bond 2.659% due 24/05/2031	174,771,330
Mexico Government International Bond 4.60% due 23/01/2046	165,424,766
メキシコ合計	1,569,734,558
パキスタン	
Pakistan, 7.375% due on 08/04/2031	108,859,182
パキスタン合計	108,859,182
パラグアイ	
Rutas 2 and 7 Finance Ltd 0% due 30/09/2036 REGS	321,819,276
パラグアイ合計	321,819,276
ペルー	
Iirsa Norte Finance Ltd 8.75% due 30/05/2024 REGS	156,108,197
ペルー合計	156,108,197
ロシア	
Russian Federation Bond 7.65% due 10/04/2030	57,165,071
Russian Federal Inflation Linked Bond 2.50% due 17/07/2030	330,058,282
Rzd Capital PLC (Russian Railways) 5.70% due 05/04/2022 REGS	195,182,291
ロシア合計	582,405,644
南アフリカ	
Government of South Africa 4.30% due 12/10/2028	409,964,336
Government of South Africa 7.00% due 28/02/2031	779,924,376
南アフリカ合計	1,189,888,712
国際機関	
Asian Infrastructure Investment Bank 16.00% due 14/09/2021	536,285,823
European Bank for Reconstruction & Development 6.85% due 21/06/2021	335,224,500
Inter-American Development Bank 7.875% due 14/03/2023 REGS	175,558,404
Inter-American Development Bank 8.01% due 11/12/2021 REGS	133,049,543
International Finance Corp 7.50% 29/10/2021	301,626,776
国際機関合計	1,481,745,046
スリナム	
Government of Suriname 9.25% due 26/10/2026 REGS	223,080,079
Suriname Government International Bond 9.875% due 30/12/2023 REGS	148,260,584
スリナム合計	371,340,663
トリニダード・トバゴ	
Trinidad Petroleum Holdings Ltd 9.75% due 15/06/2026 REGS	790,910,549
トリニダード・トバゴ合計	790,910,549

	公正価値 2021年 (日本円)
チュニジア	
Banque Centrale De Tunisie International Bond 6.375% due 15/07/2026 REGS	808,350,998
チュニジア合計	808,350,998
トルコ	
Turkiye Ihracat Kredi Bankasi AS 6.125% due 03/05/2024	175,504,543
Government of Turkey 4.875% due 16/04/2043	215,527,227
Ziraat Bank, 5.375% due 02/03/2026	177,665,785
トルコ合計	568,697,555
ウクライナ	
KYIV Finance PLC (CITY OF KIEV) 7.50% due 15/12/2022 REGS	463,251,022
ウクライナ合計	463,251,022
ウルグアイ	
Uruguay Republic of 3.70% due 26/06/2037 Index Linked	791,766,489
ウルグアイ合計	791,766,489
ウズベキスタン	
IPOTEKA Bank, ATIB 16.00% due 16/04/2024	190,050,369
Reupblic of Uzbekistan, 14.5% due 25/11/2023, REGS	127,964,450
ウズベキスタン合計	318,014,819
債券合計	18,681,150,579
原油ワラント	
ベネズエラ	
Venezuela Republic of WRD Exp 15/04/2020	72,441,639
ベネズエラ合計	72,441,639
原油ワラント合計	72,441,639
投資ポートフォリオ	18,753,592,218

（FRN）変動利付債です。※
（Index Linked）インフレ連動債です。※
（REGS）Regulation Sの略。米国外での証券の募集に関して1990年に米証券取引委員会より定められた規制です。米国企業が米国外で募集した証券については当局での登録義務が免除されており、米国証券を購入する海外投資家の負担を軽減しています。※

※はアセットマネジメントOneにて追記

マネー・マーケット・マザーファンド

運用報告書

第16期（決算日　2021年９月15日）

（計算期間　2020年９月16日～2021年９月15日）

マネー・マーケット・マザーファンドの第16期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則、無期限とします。
運用方針	主としてわが国の短期公社債に投資し、利子等の安定した収益の確保をはかることを目的として運用を行います。
主要投資対象	わが国の公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。

■最近３期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
		期中騰落率			
	円	%	%	%	百万円
14期(2019年９月17日)	10,177	△0.1	65.5	－	123
15期(2020年９月15日)	10,175	△0.0	79.7	－	100
16期(2021年９月15日)	10,174	△0.0	－	－	100

（注１）債券先物比率は、買建比率－売建比率です。
（注２）当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。
（注３）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

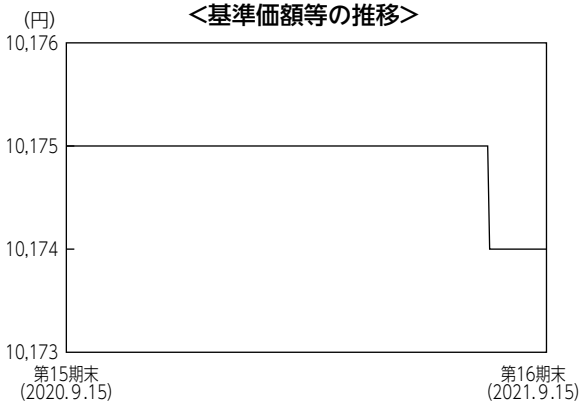
■当期中の基準価額の推移

年　月　日	基準	価額	債券組入比率	債券先物比率
		騰落率		
(期　首)	円	%	%	%
2020年 9 月15日	10,175	－	79.7	－
9　月　末	10,175	0.0	79.7	－
10　月　末	10,175	0.0	79.6	－
11　月　末	10,175	0.0	79.5	－
12　月　末	10,175	0.0	79.4	－
2021年 1　月　末	10,175	0.0	79.4	－
2　月　末	10,175	0.0	59.5	－
3　月　末	10,175	0.0	－	－
4　月　末	10,175	0.0	－	－
5　月　末	10,175	0.0	－	－
6　月　末	10,175	0.0	－	－
7　月　末	10,175	0.0	－	－
8　月　末	10,174	△0.0	－	－
(期　末)				
2021年 9 月15日	10,174	△0.0	－	－

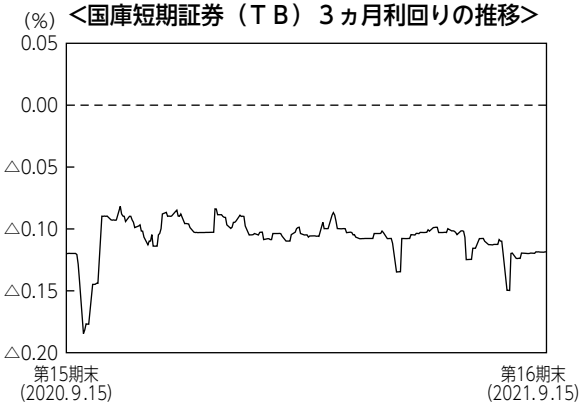
(注1) 騰落率は期首比です。
(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2020年９月16日から2021年９月15日まで）

<基準価額等の推移>



<国庫短期証券（ＴＢ）３ヵ月利回りの推移>



※国庫短期証券（ＴＢ）３ヵ月利回りの低下は価格の上昇を示し、逆の場合は下落したことを示します。

基準価額の推移

当ファンドの基準価額は１万口あたり10,174円となり、前期末の同10,175円から0.01％下落しました。

基準価額の主な変動要因

基準価額の変動要因として、保有債券からの利息収入などのプラス要因はありましたが、マイナス金利による影響が大きく、前期末比で基準価額は下落しました。

投資環境

国内短期金融市場では、３ヵ月国庫短期証券利回りは日銀の金融緩和政策の影響からマイナス圏で推移しました。日銀が大規模な金融緩和政策を続けており、国債利回りに低下圧力がかかっていることが要因となりました。

ポートフォリオについて

残存期間の短い地方債などで運用を行いました。

今後の運用方針

日銀は新型コロナウイルスによる景気下振れリスクに対処するため、緩和的な金融政策を継続していくと予想しています。そのため、今後も公社債などへの投資を通じて、安定的な運用を目指します。

■１万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

■売買及び取引の状況（2020年９月16日から2021年９月15日まで）

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	地方債証券	－	－ (80,000)

（注１）金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等（2020年９月16日から2021年９月15日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

2021年９月15日現在、有価証券等の組入れはございません。

■投資信託財産の構成

2021年９月15日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
コール・ローン等、その他	100,975	100.0
投資信託財産総額	100,975	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨てております。％は、小数点第２位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年９月15日)現在

項目	当期末
(A) 資産	**100,975,527円**
コール・ローン等	100,975,527
(B) 負債	**－**
(C) 純資産総額(A－B)	**100,975,527**
元本	99,245,789
次期繰越損益金	1,729,738
(D) 受益権総口数	**99,245,789口**
１万口当たり基準価額(C／D)	**10,174円**

(注１) 期首元本額　99,245,789円
追加設定元本額　－円
一部解約元本額　－円

(注２) 期末における元本の内訳
フロンティア・ワールド・インカム・ファンド　98,705,927円
フロンティア・ワールド・インカム・ファンド (年１回決算型)　490,794円
グローバル・フォーカス（毎月決算型）　49,068円
期末元本合計　99,245,789円

■損益の状況

当期　自2020年９月16日　至2021年９月15日

項目	当期
(A) 受取利息等収益	**508,104円**
受取利息	519,164
支払利息	△11,060
(B) 有価証券売買損益	**△514,817**
売買損	△514,817
(C) 当期損益金(A＋B)	**△6,713**
(D) 前期繰越損益金	**1,736,451**
(E) 合計(C＋D)	**1,729,738**
次期繰越損益金(E)	**1,729,738**

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。